



会長兼 CEO からの手紙 (Letter from the Chairman & CEO)

INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC. (NASDAQ: BIOT)

2026 年 7 月 28 日



株主の皆さまへ

2026 年 7 月 24 日、当社は NASDAQ 上場企業として新たな一步を踏み出しました。まず何よりも先に、感謝を申し上げます。公開企業としての歩みの出発点で当社を信じてくださった株主の皆さま。この会社の実体そのものである日々の仕事を担う社員。日本および海外の取引先とお客さま。そして当社の研究の中核をなす技術を支えてくださる大学・アカデミアのパートナーの皆さま。上場はそれ自体を祝うための到達点ではありません。私たちが引き受けた「責任」です。その機会を与えてくださったことに、心から御礼申し上げます。

なぜ NASDAQ なのか

当社は日本で生まれ、米国での上場を選びました。理由はシンプルです。世界で最も厳しい透明性・ガバナンス・説明責任の基準に自らを置くこと。そして、サイエンスドリブンな事業を理解する世界で最も厚い投資家層に向き合うことです。NASDAQ を選ぶことは近道ではありません。「規律」への決意表明です。

パーパスと使命

当社のパーパスはシンプルです。

「私たちは、世界中のすべての人に喜びをもたらし、笑顔をつくり、感謝の心を生み出すために存在する。」

科学のイノベーションは、人々の生活を良くしたときに初めて最大の価値を持つ。私たちはそう信じています。当社の使命は、生命の科学を、誠実に、安全に、長期の視点で、日々の価値に変えていくことです。その手段が2つのコア事業です。第一に、サイエンスに基づくスキンケアを開発する化粧品事業。第二に、再生医療分野の研究開発です。前者は今日の売上とお客さまからの信頼を生み、後者は長期的な企業価値の土台を築きます。当社のすべての活動は、この2本柱のいずれかを強くするものでなければなりません。そうでない機会は、どれほど魅力的に見えても、お断りします。

企業価値についての考え方

この手紙には株価の話が一切出てきません。今後出てくることはありません。当社は市場の短期的な値動きに影響を与えるために経営をしているのではないからです。私たちが経営するのは、企業価値を築くためです。模倣が困難な技術。信頼ゆえに繰り返し選ばれる製品。仕事に意味を感じて留まる人材。そしてそれらを責任をもって支える財務規律。株価は長期的には企業価値の「結果」であって、目標ではありません。四半期ごとの市場の動きではなく、私たちが何を築いたかで評価していただきたいと考えています。

長期ビジョン

当社の長期ビジョンは定性的かつ明確です。サイエンスに基づくスキンケアで世界の信頼を獲得する日本発の企業になること。そして、誠実で厳密な研究を通じて、再生医療が「約束」から「実践」へと進む一助となることです。当社はまだ早期段階にあります。そのことを率直に申し上げます。私たちは奇跡を約束しません。約束するのは「方法」です。丁寧な科学、透明な開示、そして四半期ではなく年単位で測る忍耐です。

今後3年間の方向性

今後3年間の優先順位は、「集中」「能力」「規律」の3つ、この順番です。

第一に、集中。新しい領域に手を広げるのではなく、2つのコア事業を深めます。深さは複利で効き、広さは希釈を招きます。

第二に、能力。研究を、2本柱に仕える持続的な事業能力へと転換します。あわせて、高品質なものづくりと規律ある国際展開を進めます。

第三に、規律。内部統制、開示実務、取締役会ガバナンスといった、信頼される公開企業としてのインフラを構築します。資本は開示した使途に沿って配分し、後退や課題も、前進と同じ速さと明瞭さでご報告します。良い知らせしか報告しない会社は誠実ではありません。当社は誠実であることを選びます。

私たちが存在する理由

科学は人類に仕える。

イノベーションは希望を生む。

健康は喜びをもたらす。

喜びは笑顔をつくる。

笑顔は感謝を生む。

感謝が世界を変える。

だから、BIOTは存在する。

人類のために。健康のために。幸福のために。永遠に。

結びに

私の経営を導く言葉があります。「逃げない」。難しい科学からも、厳しい経営判断からも、そして株主の皆さまへの責務からも、逃げません。この言葉から、当社の文化を定義する3つの原則が生まれました。

決して諦めない。決して負けない。信念を決して失わない。

私たちはこの3つの原則とともに、世界中のすべての人に喜びと笑顔と感謝を届けるまで、歩みを止めません。

最初からこの道を共に歩むことを選んでくださったことに感謝し、その選択に値する会社であるために、日々努めてまいります。

会長兼 CEO 永野 友喜 (Tomoki Nagano)

INSTINCT BIO TECHNICAL COMPANY HOLDINGS INC.

将来見通しに関する記述について

本レターには、当社のパーパス、使命、ビジョン、戦略および事業上の優先事項に関する記述など、「将来見通しに関する記述」が含まれています。これらは現時点の予想および前提に基づくものであり、当社の支配の及ばない要因を含む既知・未知のリスクおよび不確実性により、実際の結果と大きく異なる可能性があります。関連するリスクは、当社が米国証券取引委員会（SEC）に提出する書類に記載されています。将来見通しに関する記述は本レターの日付時点のものであり、法令に基づく場合を除き、当社はこれを更新する義務を負いません。本レターは情報提供のみを目的としており、有価証券の売付けの申込みまたは買付けの申込みの勧誘を構成するものではありません。

メディア・IRに関するお問い合わせ

Instinct Bio インベスター・リレーションズ: ir@instinct-biot.com / ウェブサイト: <https://instinct-biot.com/>

報道関係に関するお問い合わせ

Instinct Bio インベスター・リレーションズ: ir@instinct-biot.com / ウェブサイト: <https://instinct-biot.com/>

注: この書類は、参照目的だけのために、英語の原本から翻訳されたものです。この翻訳書類と英語の原本の間に何らかの齟齬がある場合は、英語の原本が優先されます。